

# 「ありがとう」と 言ってもらえる相続のすゝめ

保険編

(やすこ)  
あら、保子ちゃん  
お父ちゃん亡くなつて  
ほんま残念やつたね。。。  
お葬式や手続きとか  
大変やつたんちやう?



もう1人の相続人  
兄 陥太郎  
(けんたろう)



父 油井権三  
(ゆいさんぞう)

それがね、お父ちゃんの  
生命保険の受取人が私やつたから  
(他に相続人がいたけど)すぐ保険金が  
もらえて、急な葬儀費用にも  
困らんかったんよ。  
あと、節税にもなるしね。



節税になるの?



## 「相続における保険」 この3つのポイントをおさえておこう!



### 1 財産の承継がとってもスムーズ

生命保険金は相続財産ではありません。なので保険金は他の相続人の同意や判断をもらう必要もなく、生前に指定されていた受取人に直接支払われます。また、相続財産ではないことから、遺留分の対象にもなりません。他の相続人と揉めることがなくていいですね！

### 2 納税資金を確保できる

生命保険金は現金で支払われる所以、まとまったお金を手元に置くことができます。相続税がかかる場合にも安心ですね！

### 3 節税対策になる

相続税の計算においては、生命保険も課税の対象となります。しかし、生命保険には非課税枠（500万円×法定相続人数）があるので賢く使うと相続税の節税にも有効です！



相続対策で大切なことは

- ①スムーズに財産が引継げること
- ②納税資金が確保できること
- ③最後に節税です。

実は、生命保険ってこの3つの要素すべてを満たしていて相続対策にピッタリ。生命保険の利点を生かして「遺言」や「生前贈与」と組み合わせるのもおすすめです。ご自身の希望を叶えつつ、残されたご家族にとって、円満な相続になるよう、さまざまな視点から「生前対策」を考えておきたいですね。

## 連載企画 スタッフの気づき

日々の業務の中で感じたこと、学んだことをそれぞれの「気づき」という視点でお伝えしていきます。



### 第4回 気づきニスト 橋本 江利子

平成30年5月に入社して、もうすぐ5年目に突入です。不動産登記と相続登記を担当しています。この頃、得意先の方に名前を覚えていただけるようになりました。とても励みになっています。

## 「お互いを思いやることが大事」

相続争いは、不動産やお金の取り分で起きると思われるがちですが、相手への配慮を欠いた一言でそれまで抱えていた不満が表面化する感情的な対立が多いように感じます。

昨年、私の知人Aさんの義父(92歳)が亡くなり大変だったというお話を聞きました。Aさんは代々農家をしている家の長男に嫁ぎました。いわゆる長男の嫁という立場です。働きながら農業を手伝い、ここ何年かは自宅で義父の介護もしていました。その義父が亡くなった時、一番に義妹がお金のことを言ってきたそうです。介護をしていたAさんに対しても「もっとお父さんの面倒を見てもらいたかった。」「お義姉さんは相続に関係ないから関わらないで。」などと言われとても悲しかったそうです。

Aさんはお金を望んでいた訳ではなく、何の請求もしていません。ただ、世の中にAさんのようなケースは多いのでしょうか。

数年前には民法が改正され「相続人以外の親族が、亡くなった方の介護を行っていた場合」金銭(特別寄与料)の請求が出来るようになりました。そんなるともうですね。

Aさんの話を聞いて私は、争いは思いやりが欠ける所から始まると思いました。

Aさんの「ただ、お義姉さん今まで面倒みてくれてありがとうございます。その一言が欲しかった。」という言葉が印象に残りました。

私も、何気なく言った言葉で人を傷つけてしまう事もあるかもしれません。そなならならないよう、相手のことを考えて接していきたいと思います。

## 「転職」

私のチャレンジは、なんといってもコロナ禍での転職です。

今までただの夢でしかなかった士業への転職を決意し、あっさりと仕事を辞めてしまいました。自分でもこの行動力に驚いています。

辞めてからはというと、資格取得のため勉強の日々を送りました。何度も覚えて忘れ、また覚えて繰り返し、この努力が報われるのか不安でいっぱいでしたが、なんとか合格することができました。

試験が終わって、ずっと我慢していた韓国ドラマを一気見。もともとインドアな性格なので、家に籠って韓流スターを見ながらうつとりして過ごしています。(古市)



## 「一進一退」

コロナ禍になって少し時間に余裕ができました。おかげでチャレンジできた事が色々あります。

ランニングに腹筋、腕立て伏せ！

反対に、やめたこともあります。

ランニングに腹筋、腕立て伏せ…

あれれ？？継続って難しいですね～

これまで出来ないことを時間のせいにしていましたが、原因は別にありそうですね。(廣瀬修)



コロナ禍での時間の使い方…

みなさんはどのようにお過ごですか？

スタッフのおうち時間の過ごし方や

チャレンジなんかについてご紹介します！



## 「断捨離」

おうち時間が増え、つい後回しになっていた家の中の整理を始めました。

あればいつか…と取っておいたものを思い切って断捨離。まだ使えそうなものはフリマサイトに出品してみると、予想以上の反響がありビックリ。

意外なものが売れるとき楽しくなり、出品できそうなものを見つけることにハマっています。断捨離で家の中も気分もスッキリです。(大西)